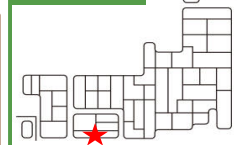


行政及び関係団体と連携し、最低賃金で働けない全ての人や、行き辛さを抱えた方々(ひきこもり状態にある者、触法者など)への支援を通じ、地域の課題解決に貢献。

農林水産業経営体

高知県
安芸市



基本情報

設立: R元年 / 農福連携取組開始: R元年
 取得認証等: 認定農業者(R7)、ノウフクJAS(R6)
 農山漁村振興交付金(農福連携型)(R6年度)
 主な選定表彰: 令和4年度ディスカバー農山漁村の宝(中国)奨励賞、第13回地域再生大賞 優秀賞 等

概要

主力商品
 (農作物)ナス、きくいも
 (加工品)きくいもチップス、きくいもパウダー等

特徴的な取組
 ふるさと納税、仏福連携、ユニバーサル農園、自然栽培 等

体制図



住所: 高知県安芸市本町3丁目10-35
 TEL: 0887-37-9071
 Mail: aki@kochi-kizuna.com
 URL: <https://kochi-kizuna-farm.com/>

きっかけ

R元年

農業経営規模の拡大に伴い、障害のある親子を雇用したことから農福連携の取組が開始。

取組

人を耕す

- こうち絆ファームは、安芸市農福連携研究会の発展形として、行き辛さを感じる人たちに通年で仕事を作るために令和元年に設立された福祉事業所として自らナスやオクラの栽培・収穫を実施。
- 20代~60代までの行き辛さを抱えた方々(障害者、ひきこもりの状態にある者、触法者等)58名が2カ所の事業所で作業。

地域を耕す

- 事業所では、こうち絆ファーム以外に近隣の18の農家から収穫したなすやピーマン、ししとう等の袋、箱詰めも行っており、作業者に合わせた就労体系で1箱200円の出来高制で請負う。
- 農閑期(7月~9月)にはハウスをユニバーサル農園として市民や関係機関に開放し、ナス狩り収穫体験を実施。特別支援学校や放課後デイサービスの子ども達に対する食育としても貢献。

未来を耕す

- 清水寺住職より仏教界からの協力の申し出があり、自殺予防の取組の拡大として「仏福連携」をスタート。
- 特別支援学校との連携、法務省と連携した触法者の受け入れ、高齢者通所サービス事業所との連携といった、多様な連携を行っている。

成果

受け入れている者

身体障害	○
精神障害 ※発達障害含む	○
知的障害	○
その他障害	○
生活困窮	○
ひきこもり	○
高齢者	○
その他	○

平均工賃月額

21,985円(R2)
→66,550円(R6)

障害者数

34人(R2)
→67人(R6)

売上高

2,298万円(R2)
→16,918万円(R6)

農地面積

0.5ha(R2)
→0.76ha(R6)

- 行き辛さを抱えた多様な人材を受け入れ、3年間で一般就労に8名が移行し現在も定着。過去にひきこもり状態であった1名は新規就農として令和4年度から経営を開始。
- ふるさと納税の返礼品や企業からの発注が多くなるにつれ、より良い品質の良いものを提供しようと栽培管理、職員、利用者のモチベーション向上につながっていることもあり、取組開始した当初から、平均工賃月額が増加している。